

2014年度 修学院フォーラム 福祉
第1回

公益財団法人
日本クリスチャン・アカデミー
関西セミナーハウス活動センター

福祉はひとの誕生から死まで、さまざまな場面でひとと寄り添い、ひととともに生きようとする営みです。さらに、喪失の悲しみは、残された者に死によって終わることのない生の意味を問いつづけます。介護、終末期医療、葬送など、人生の局面を通して、われわれ自身のいのちと福祉のあるべき姿をともに考え、ともに語り合しましょう。

認知症・高齢者介護

～わが国の医療・福祉のあり方を考える～

講師 中島 健二 (京都府立医科大学名誉教授、神経内科医師)

現在わが国は世界一の少子高齢国家です。出生率の低下と高齢化率の上昇は今後も加速すると予測されます。高齢者の増加は認知症の増加をともない、若い世代の減少は経済基盤を脆弱化させます。医療と福祉は必然的に政治、経済、法律、文化などを巻き込みながら変貌していくでしょう。

本日は認知症を含む高齢者の介護のありかたについてお話しします。時間が許せば少子化問題も述べたいと思います。皆様との討論を楽しみにしています。

日時 2014年 4月19日 (土) 13:30～17:00

場所 日本基督教団 世光教会 京都市伏見区桃山町泰長老175 シャルム世光7階
※会場への地図は裏面をご覧ください。

参加費 500 円

* 4月16日までに FAX(裏面)、電話、電子メール等で、関西セミナーハウス活動センターへお申し込み下さい。



中島 健二 NAKAJIMA Kenji

1939年東京都出身。京都府立医科大学卒業。同大学院修了(精神医学専攻)。精神科医、脳神経外科医を経て神経内科医に転じた。1990年～2002年：京都府立医科大学神経内科・老年内科学教室教授。

著書に「痴呆症-基礎と臨床の最前線」(金芳堂)、「この日本で老いる」(世界思想社)、「脳卒中は防げる治せる」(講談社)、「家族のための<認知症>入門」(PHP新書)等がある。

2014年度 修学院フォーラム

福祉 第2回 5月24日 (土)

「ほどほどに去る～終末期医療の現場から～」

講師：徳永 進 (野の花診療所院長)

第3回 2015年3月7日 (土)

「「葬儀と墓」は誰のために、何のために～キリスト教と仏教の立場から考える」

講師：池口 龍法 (知恩院僧侶)・塚本 潤一 (頌栄短大准教授)



いのち 第1回 7月19日 (土)

「メディカル・コントロールと新・優生思想の時代」 講師：児玉 真美 (作家)

第2回 2015年1月予定

「共同体におけるスピリチュアルケア」 講師：交渉中

第3回 2015年2月28日 (土)

「グリーフケアを考える」 講師：高木 慶子 (上智大学グリーフケア研究所所長)

社会 第1回 11月1日 (土)

「科学者の原罪と社会的責任」 講師：政池 明 (京都大学名誉教授、物理学者)

第2回 11月8日 (土)

「特定秘密保護法」 (仮) 講師：佐藤 優 (文筆家)

第3回 2015年1月11日 (日)～12日 (月・祝)

「原発をどう位置付けるか」

「環境経済学の観点から」 講師：植田 和弘 (京都大学大学院経済学研究科長)

「神学の観点から」 講師：西原 廉太 (立教大学副学長)

世光教会へのアクセス

近鉄・桃山御陵前、京阪・伏見桃山

JR・桃山駅から徒歩10分

京阪・観月橋から徒歩5分

京都市伏見区桃山町泰長老175

シヤルム世光 7階

<http://www.sekou-chrch.com/>

電話：075-622-0409

〈会場への地図〉



【申込み・問合せ】

公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー

関西セミナーハウス活動センター

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

<http://www.academy-kansai.org> (申込フォームより)

電話 075-711-2117 (直)

FAX 075-701-5256

電子メール office@academy-kansai.org

所長代行 榎本 栄次

担当 都木かおり

2014年度 修学院フォーラム「福祉」第1回 参加申込書

(フリガナ)	
名前	所属
住所〒	
電話 ()	FAX ()
電子メール:	@
通信欄:	